

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成19年>>

<週報> 第26週 (平成19年 6月25日～7月1日)

発行日：平成19年7月4日

<月報> 第6月 (平成19年 6月1日～6月30日)

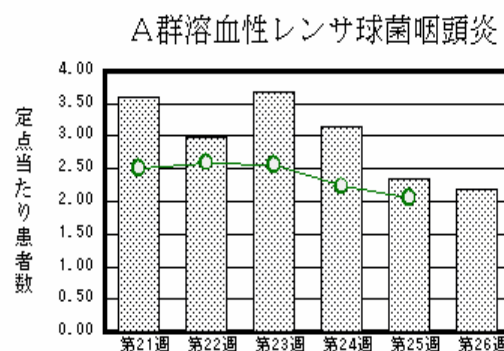
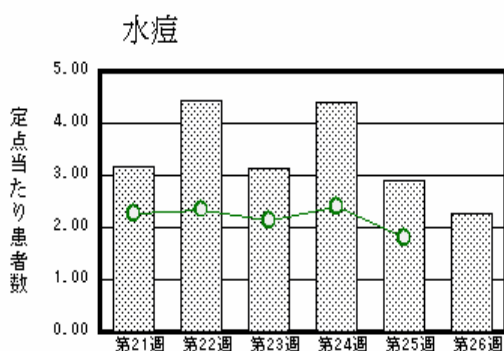
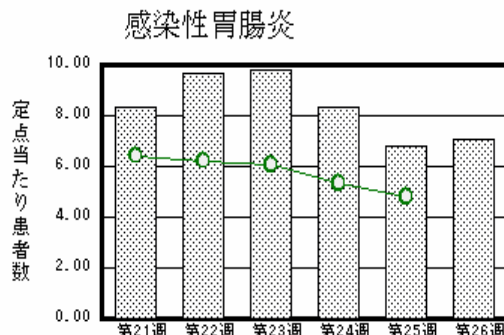
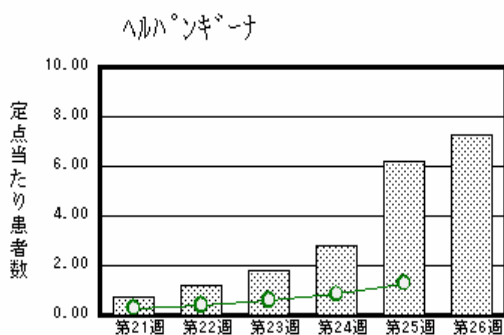
発行：福井県健康福祉部健康増進課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】 ヘルパンギーナ160名(7.27名) 感染性胃腸炎156名(7.09名) 水痘50名(2.27名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎48名(2.18名) 伝染性紅斑45名(2.05名) ()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】 ヘルパンギーナ(160名) 感染性胃腸炎(156名) 水痘(50名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(48名) 伝染性紅斑(45名)
- 【ヘルパンギーナ】報告数は160名です。定点当たり報告数は増加しました(6.18名 7.27名)。地域別にみると二州地区13.33名、丹南地区10.00名、坂井地区6.67名、福井地区5.71名、奥越地区4.50名、若狭地区0.50名の順となっています。
- 【感染性胃腸炎】報告数は156名です。定点当たり報告数は増加しました。(6.82名 7.09名)。地域別にみると福井地区13.29名、坂井地区7.67名、丹南地区5.40名、二州地区4.00名、奥越地区0.50名の順となっています。
- 【水痘】報告数は50名です。定点当たり報告数は減少しました(2.91名 2.27名)。地域別にみると福井地区4.43名、二州地区2.00名、坂井地区1.67名、丹南地区1.60名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は48名です。定点当たり報告数は減少しました(2.36名 2.18名)。地域別にみると若狭地区4.00名、坂井地区3.00名、丹南地区2.20名、奥越地区2.00名、二州地区1.67名、福井地区1.57名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2007年第24週号(6月11日～6月17日)要点

発生動向総覧	<第24週> A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は2週連続で減少したが、過去5年間の同時期と比較してやや多い/その他最新動向 <5月> 性感染症・薬剤耐性菌感染症について
注目すべき感染症	<麻疹> 第24週の報告数は175例であり、前週よりも減少した
病原体情報	麻疹ウイルス2007年/ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌2007年/手足口病患者から検出されているウイルス2007年
速報	新生児における麻疹感染事例 - 川崎市
海外感染症情報	インドネシアでの鳥インフルエンザ流行状況/エジプトでの鳥インフルエンザ流行状況
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症: 報告はありませんでした。
- 2類感染症: 結核1名の報告がありました。
- 3類感染症: 報告はありませんでした。
- 4類感染症: 報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象: 報告はありませんでした。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告: 五類感染症(週報分)] 平成19年 第26週 平成19年6月25日(月) ~ 平成19年7月1日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(25週)
インフル インザ (32)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを 除く)								1 0.03	922 0.20
小児科 (22)	RSウイルス感 染症					1 0.50		1 0.05		223 0.07
	咽頭結膜熱	4 0.57	5 1.67	3 1.00			1 0.20	13 0.59	24 1.09	1659 0.55
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	11 1.57	9 3.00	5 1.67	8 4.00	4 2.00	11 2.20	48 2.18	52 2.36	6191 2.05
	感染性胃腸炎	93 13.29	23 7.67	12 4.00		1 0.50	27 5.40	156 7.09	150 6.82	14459 4.79
	水痘	31 4.43	5 1.67	6 2.00			8 1.60	50 2.27	64 2.91	5456 1.81
	手足口病	8 1.14	4 1.33	3 1.00		3 1.50	5 1.00	23 1.05	22 1.00	2720 0.90
	伝染性紅斑	14 2.00	2 0.67	3 1.00		10 5.00	16 3.20	45 2.05	45 2.05	2900 0.96
	突発性発しん	3 0.43		4 1.33		3 1.50	8 1.60	18 0.82	14 0.64	2397 0.79
	百日咳									90 0.03
	風しん									19 0.01
	ヘルパンギーナ	40 5.71	20 6.67	40 13.33	1 0.50	9 4.50	50 10.00	160 7.27	136 6.18	3929 1.30
	麻しん(成人麻し んを除く)								1 0.05	132 0.04
流行性耳下腺 炎	2 0.29		5 1.67				3 0.60	10 0.45	4 0.18	1506 0.50
眼科 (3)	急性出血性結膜 炎		*	*	*	*				18 0.03
	流行性角結膜 炎									534 0.81
基幹 (6)	細菌性髄膜炎									4 0.01
	無菌性髄膜炎									13 0.03
	マイコプラズマ肺 炎	1 0.50	*				2 2.00	3 0.50	4 0.67	173 0.37
	クラミジア肺炎(オウム 病は除く)									11 0.02
	成人麻しん									42 0.09

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

* 欄には定点はありません。

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成19年第26週 平成19年6月25日(月)～平成19年7月1日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	成人麻し ん	
～5ヶ月		～5ヶ月				5	4	1					1			～5ヶ月								
～11ヶ月		～11ヶ月	1	1		14	3			10			8			～11ヶ月								
1歳		1歳		4		13	11	9	1	8			44		1	1歳								
2歳		2歳			4	12	10	5	6				37			2歳								
3歳		3歳		5	8	21	9	4	2				39			3歳								
4歳		4歳		3	6	17	6	4	12				12			4歳								
5歳		5歳			9	20	4		6				4			5歳								
6歳		6歳			6	7	1		5				9		6	6歳								
7歳		7歳			4	6	1		5				3		2	7歳								
8歳		8歳			4	9			2				1			8歳								
9歳		9歳			3	4			2						1	9歳								
10～14歳		10～14歳			4	13			2				2			10～14歳					2			
15～19歳		15～19歳				5										15～19歳					1			
20～29歳		20歳以上				10	1		2							20～29歳								
30～39歳																30～39歳								
40～49歳																40～49歳								
50～59歳																50～59歳								
60～69歳																60～69歳								
70～79歳																70歳以上								
80歳以上																								
合計		合計	1	13	48	156	50	23	45	18			160	10		合計					3			
前期計	1	前期計		24	52	150	64	22	45	14			136	1	4	前期計					4			
当期間/前期		当期間/前期	***	0.54	0.92	1.04	0.78	1.05	1	1.29	***	***	1.18		2.5	当期間/前期	***	***	***	***	0.75	***	***	
増減数	-1	増減数	1	-11	-4	6	-14	1		4			24	-1	6	増減数					-1			

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症月報分)

平成19年6月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女						
福井	2		3	2		1		1		4	3	2					
坂井	1			1						1		0					
二州	1											1					
若狭	0											1					
奥越	0											1					
丹南	1	1	1	1				2		4	1	1					
合計	5	1	4	4		1		3		9	4	6	29	13			42
前期計	5	5	4	6		1		1		13	4	6	25	20			45
当期間/前期		0.2	1	0.67	***	1	***	3	***	0.69	1		1.16	0.65	***		0.93
増減数		-4		-2				2		-4			4	-7			-3

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女						
福井	2		1.50	1.00		0.50		0.50		2.00	1.50	2					
坂井	1			1.00						1.00		0					
二州	1											1					
若狭	0											1					
奥越	0											1					
丹南	1	1.00	1.00	1.00				2.00		4.00	1.00	1					
合計	5	0.20	0.80	0.80		0.20		0.60		1.80	0.80	6	4.83	2.17			7.00
全国5月	972	1.20	1.56	0.37	0.57	0.32	0.26	0.84	0.19	2.73	2.58	463	4.20	1.17	0.08		5.45

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳																
1歳~4歳													1	9		10
5歳~9歳																
10歳~14歳													1			1
15歳~19歳																
20歳~24歳			3								3					
25歳~29歳			1			1				1	1					
30歳~34歳																
35歳~39歳		1						1		2				1		1
40歳~44歳				2						2						
45歳~49歳																
50歳~54歳				1						1			1			1
55歳~59歳				1				2		3			3			3
60歳~64歳													1			1
65歳~69歳													3	1		4
70歳以上													19	2		21
合計		1	4	4		1		3		9	4		29	13		42
前期計		5	4	6		1		1		13	4		25	20		45
当期間/前期		0.2	1	0.67	***	1	***	3	***	0.69	1		1.16	0.65	***	0.93
増減数		-4		-2				2		-4			4	-7		-3

***は前期計が 0 のとき